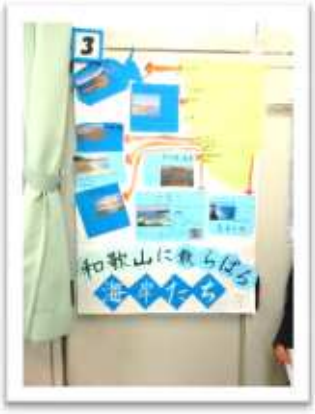
# 和歌山の自然について調べたことやその素晴らしさを伝えるための提案をポスターにまとめて発表しました。

１年生でのキャリア桐の葉Ⅰの第2章は、「和歌山の自然について熱く語ることができる人財になろう」と題し、和歌山の自然の素晴らしさについて調べるとともに、その素晴らしさを訴えるための和歌山県の取組や他府県の成功例を参考にして、自分たちなりの提案もポスターにまとめ発表します。

この単元では、和歌山の自然について調べるだけではなく、文化祭の取組の際に「マンガでわかるドラッカーのリーダーシップ論」で学習した、チームでコンセプトを共有し、それぞれの特性にあった役割分担をして持ち味を発揮し、チームの力を最大限に発揮するための手法を取り入れて学習を進めました。ポスター発表で訴えるテーマを班員で共有し、和歌山の自然の素晴らしさを調べる人、和歌山県の取組や他府県の成功事例を調べる人、それぞれが自分の役割を担い、ポスターを作成しました。

発表の際には、ポスターに載せる内容はポイントを絞り、詳しい内容は口頭で説明する、注目させたいところはクイズ形式で好奇心を刺激した上で説明するなど表現方法を工夫していました。また、発表でも班員の特徴を生かした役割分担をして、チームとして有効に機能した発表をすることができました。

今後の学校生活でも、社会に出て働き出したときにもチームで協力して取り組む機会はたくさんあります。そのチームのリーダーとして活躍する機会もあることでしょう。その際に、今回の取組で経験したことを生かしてくれることを期待しています。